

令和3年度修了式にあたって

皆さん、こんにちは。校長の萩谷です。

今日で令和3年度が終業となりますが、皆さんは充実した1年間を過ごせたでしょうか。

さて、現代社会や家庭科の授業等で既に学習していると思いますが、4月から成年、成人年齢が18歳に引き下げられます。3年生となる皆さんは、誕生日が来ると民法上成人と認められます。成人となると、住居を自分で決めたり、クレジットカードを作ってローンで物を買ったりということも可能となりますが、逆に消費者トラブルに巻き込まれたり、悪徳商法の加害者側になってしまうということもあり得ます。事件を起こして起訴されると、高校在学中に実名報道される可能性もあります。

成年年齢の引き下げで社会的な自立や社会への参加が早まることはよいことではあります。そこにはより高度な思考力や判断力が求められるのです。

高校での学びは、こうした社会的自立や社会参加のための準備でもあるのですが、深沢高校では特にこの点に力を入れていることは、インターンシップや模擬裁判、防災学習などをおして、皆さんよく理解していると思います。私は、深沢高校でのこうした学びは、自らの命や生活を守り、豊かにしていくためのものだと考えており、これを深沢高校で育成する資質・能力としてスクール・ポリシーの一つに明示しました。

スクール・ポリシーには、このように卒業までに育成する資質・能力の他、どのような学びを目指して教育課程を編成・実施しているか、どのような生徒を求めているかということも示されています。このスクール・ポリシーは、4月に配付される生徒手帳の最初に記載されていますので、ぜひよく読んで日々の学習に臨んでほしいと思います。

新3年生のみならず、当然ながら2年生となる皆さんも令和5年度には順次成人となっていきます。社会に出ていく準備のために、4月から深沢高校でしっかりと学んでいてもらいたいと思います。